



防犯だより

令和6年8月25日

第 122 号

苫小牧市防犯協会
市民生活部市民生活課内

電話 32-6287

露出!声かけ!連続発生

8月18日有珠の沢町
下半身露出

8月13日三光町
声かけ



8月13日元中野町
声かけ

8月2日宮前町
下半身露出

8月4日新開町
下半身露出



凶悪犯罪に発展する危険性を含む、子どもや女性に対する「身体露出」や「声かけ」が、連続して発生しています。発生場所は、路上や公園、時間は午前8時から9時、14時から16時が多くなっています。

7月30日には、札幌市の公園で遊んでいた児童3名が、見知らぬ男に声をかけられ、連れ出される事件が発生しました。夏休み終了後の9月以降も、同様な事件の発生が懸念されます。

見せる!見られてる!で守る

日頃から、防犯パトロールや「ながら見守りタイ!」で地域を回っていただいている皆さん、ありがとうございます。犯行をあきらめた一番の理由は「近所の人に見られた。」「声をかけられた。」ことです。パトロールやながら見守りの姿を見せて、犯罪者を寄せ付けない地域にしましょう。

傷んだノボリは逆効果
取り替えましょう!



とまチョップビブスの

蛍光色は、目立ちます!

日没が早くなります、周囲への存在感が際立つ
ビブスは、着用者を交通事故から守ります。



自主防犯団体の活動状況①

町内会をはじめとする自主防犯団体の活動は、地域の治安を良好に保ち、市民生活の安全と平穏を守るために、なくてはならない存在です。

一方で、高齢社会の進行や新型コロナウイルスの感染拡大等は、自主防犯団体にも影響を及ぼしていると考えられることから、町内会、老人クラブと自主防犯組織など145団体に、現在の活動状況等についてアンケート調査を行い、144団体から回答をいただきました。

結果を分割して順次ご報告いたします。

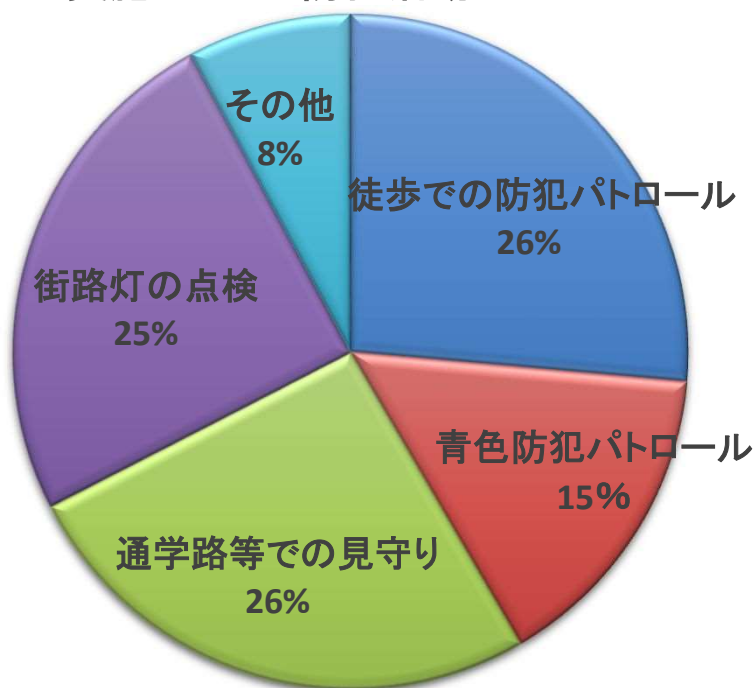
問 1 防犯活動を実施していますか？

実施している76団体のうち、町内会が60団体(79%)を占めています。

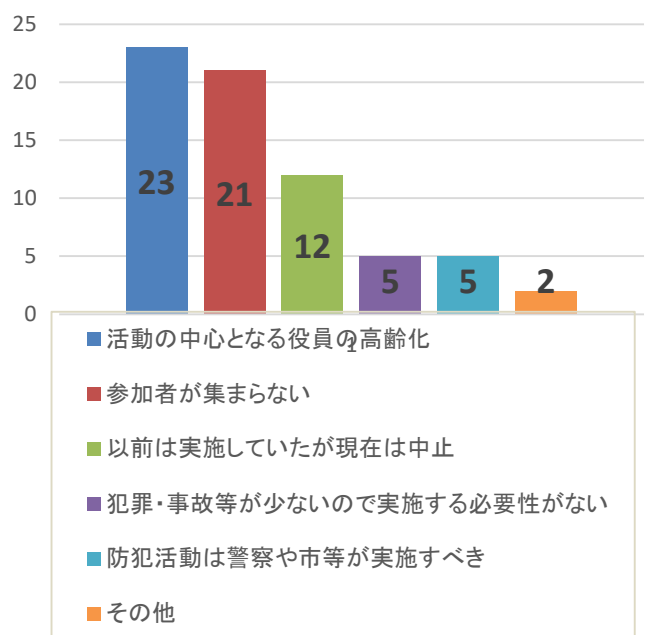
主な活動は、徒歩又は青色回転灯を装着した自動車でのパトロールを73団体、通学路等での見守りを46団体が実施しております(重複回答有)。

実施していない団体は「活動の中心となる役員の高齢化」・「参加者が集まらない」を主な理由としています。以前は実施していたが現在は中止している団体からは、新型コロナウイルス感染症の影響を挙げる声もありました。

実施している防犯活動



実施していない理由



令和6年苫小牧市内月別犯罪発生状況

(資料提供：苫小牧警察署 電話：35-0110)

	刑法犯 総件数	前 年 比 較	内 訳					
			凶悪犯	粗暴犯	窃盗犯	知能犯	風俗犯	その他
令和6年 1月	66	2	1	18	35	2	2	8
令和6年 2月	38	△ 13	1	7	18	1	1	10
令和6年 3月	60	△ 3	0	11	35	6	0	8
令和6年 4月	90	31	0	11	57	4	3	15
令和6年 5月	94	19	0	16	52	4	3	19
令和6年 6月	82	15	1	19	44	2	7	9
令和6年 7月	120	35	2	23	77	2	5	11
令和6年 合計	550	86	5	105	318	21	21	80

※速報値につき、変更になる事があります。